



お花見会

3月28日（土）正午より、ホ号棟管理組合事務室南側の広場で恒例となった「**お花見会**」が開催されました。

毎年お花見会の日程を決めるのには苦勞します。去年も当初4月5日に予定していたにもかかわらず、さくらが散ってしまいそうになり、急遽3月29日に繰り上げることがありました。

その点、今年は天気予報はバッチリ、さくらの花も2～3個咲きはじめ、28日にはちょうど5分咲きくらいで楽しめる……はずだったのですが……。

とつぜん、真冬に戻ったような寒い日が続き、開き始めたさくらの花も萎んでしまうかと思われるほどでした。

当日も気温は低く、曇り空でしたが、それでも正午をまわって30分もすると人が出はじめ、一時はいつものように賑わいはじめました。少し経つと太陽も出て気温も少しですが上がりました。

ホ号棟のイベントには必ず参加する、気温なんか関係ない





という常連さん、恒例のおでんを鍋を持って買いにくる人など、130人と例年にくらべ参加人数は少なかったけれどみんな楽しい一時を過ごしました。

準備の話合いの中で混雑と衛生上のことを考え、今年からは「チケット（食券）」を作り、お金の受渡しは受付だけにした。これまでの経験から、いろいろ工夫をし、おおむね好評でした。

子どもたちにも輪投げ(いつも「サロン・タマリバー」で使用している手作り輪投げ)を用意しみんなで点数をつけてゲーム形式で遊んでもらいました。 参加賞のお菓子セットもありました。

例年用意した食べ物、飲物が売切れになり、みなさんにご迷惑をおかけすることが多かったので今回はそんなことがないようにと充分用意をしたのですが、自然には勝てません。

少し残った焼き鳥などを目の前に

「ようし、これであと一週間はお花見ができるぞ！」

何事にもめげないたくましいスタッフなのでした。

